

2025 年 4 月 1 日

都道府県知事 殿

病院名 徳島健生病院
開設者 徳島健康生活協同組合
理事長 児嶋 誠一

研修プログラムの変更点

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 9 条に基づき、研修プログラムの変更箇所を以下に記載し提出します。

研修プログラム名 : 徳島健生病院卒後臨床研修プログラム
研修開始時期 : 2026 年 4 月 1 日

変更事項

- ・産婦人科の臨床研修先の追加
- ・産婦人科と選択研修の期間

変更内容

- ・産婦人科の臨床研修先に徳島市民病院を追加する。
- ・産婦人科の研修期間について 8 週だったものを、4～8 週で選択できるようにする。
- ・これまで 16 週だった選択研修期間を、産婦人科の研修期間に合わせて 16～20 週で変動させる。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2025 年 4 月 1 日

都道府県知事 殿

病院名 徳島健生病院
開設者 徳島健康生活協同組合 理事長 児嶋 誠一

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

記入日：西暦 2025 年 4 月 1 日

病院施設番号 (基幹型、協力型記入) 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。		030848		臨床研修病院群の名称 (基幹型、協力型記入) 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。		名称 徳島健生病院卒後臨床研修病院群 番号 0308484	
作成責任者の氏名及び連絡先 (基幹型、協力型記入) 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。		フリガナ サモ タキ		役職 医師臨床研修センター 事務 (内線) (直通電話 () —) e-mail : <u>ishibu@kenkou-seikyou.com</u> (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)			
		氏名 (姓) (名) 坂本 環					
1. 病院の名称 (基幹型、協力型記入)		フリガナ トクシマケンセイホウイン 徳島健生病院					
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 (基幹型・協力型記入)		〒 770-0805 (徳島 県) 徳島市下助任町 4 丁目 9 番地 電話 : (088) 622 — 7771 F A X : (088) 653 — 8480 二次医療圏 の名称 : 徳島県 東部 I					
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) (基幹型・協力型記入)		フリガナ トクシマケンコウセイカツキョウトウクミアイ リジチョウ コジマ セイチ 徳島健康生活協同組合 理事長 児嶋 誠一					
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) (基幹型・協力型記入)		〒 770-0805 (徳島 県) 徳島市下助任町 4 丁目 9 番地 電話 : (088) 654 — 8363 F A X : (088) 625 — 0058					
5. 病院の管理者の氏名 (基幹型・協力型記入)		フリガナ ササ キミ		姓 名 佐々木 清美			
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 (基幹型記入)		* 別紙 1 に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。					
7. 病院群の構成等 (基幹型記入)		* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。					
8. 病院のホームページアドレス (基幹型・協力型記入)		https://kenkou-seikyou.com					

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

		※		
9. 医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤：15 名、非常勤（常勤換算）：8.01 名 計（常勤換算）： 23.0 名、医療法による医師の標準員数：14 名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式 A－3 に記入	
10. 救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦 2023 年 10 月 26 日、告示番号：徳島指令広医第 3001 号	
	医療計画上の位置付け		1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関	
	救急専用診療（処置）室の有無		1. 有 （ 34.8 ） m ² 0. 無	
	救急医療の実績		前年度の件数：4387 件（うち診療時間外：2151 件） 1 日平均件数：12.0 件（うち診療時間外：5.9 件） 救急車取扱件数：1192 件（うち診療時間外：866 件）	
	診療時間外の勤務体制		医師：1 名、看護師及び准看護師：2 名	
	指導を行う者の氏名等		* 別紙 4 に記入	
	救急医療を提供している診療科		内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無） 小児科（1. 有 0. 無） その他（ ）	
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1. 一般：158 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 28 床	
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			* 別紙 2 に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。	
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第 二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1. 一般：23.5 日、2. 精神： . 日、3. 感染症： . 日 4. 結核： . 日、5. 療養：86.2 日	
14. 前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件	
15. 臨床病理検討会（C P C）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績： 1 回、今年度見込： 1 回 ※報告・届出病院の主催の	
	指導を行う病理医の氏名等		* 別紙 4 に記入 下に開催した回数を記入	
	剖検数		前年度実績： 1 件、今年度見込： 1 件	
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室	1. 有 0. 無 （ ）大学、（ 徳島大学 ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舍及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舍		1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 22,000 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室		1. 有（ 1 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（ 33 ） m ²	
	医学図書数		国内図書： 829 冊、国外図書： 4 冊	
	医学雑誌数		国内雑誌： 33 種類、国外雑誌： 4 種類	
	図書室の利用可能時間		0：00 ～ 24：00 24 時間表記	
	文献データベース等の利用環境		Medline 等の文献データベース（1. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（1. 有 0. 無）、 その他（ 今日の臨床サポート、UpToDate ） 利用可能時間（ 0：00 ～ 24：00 ）24 時間表記	
		医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター（1. 有 0. 無）、 その他（ ）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

[illegible]

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 4 －

病院施設番号：030848 臨床研修病院の名称：徳島健生病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※		
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。	
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名	
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (時 分 ~ 時 分)	
			病児保育 (1. 有 0. 無)	
			夜間保育 (1. 有 0. 無)	
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 0. 不可)	
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無)	
			その他の補助 (病児、病後児保育の一部補助 1 日 1000 円)	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)	
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		育児授乳の時間休暇保障、延長保育料の補助、休校時の院内臨時託児所、(連携保育所 2 法人)	
	研修医のライフイベントの相談窓口		1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (医局事務課) 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無	
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (総務部) 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無	
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。				
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：徳島健生病院卒後臨床研修プログラム プログラム番号： _____	
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次： 3 名、2 年次： 3 名	
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ サカト タマキ	
			氏名 (姓) (名)	
			坂本 環	
			所属 役職	
			医師臨床研修センター 事務	
			電話：(088) 622 — 7771 F A X：(088) 612 — 0670	
		e-mail：ishibu@kenkou-seikyou.com		
		URL：https://kenkou-seikyou.com		
	資料請求先		住所	
			〒 770-0805 (徳島 県)	
		徳島市下助任町 4 丁目 9 番地		
		担当部門 担当者氏名		
		医師臨床研修センター フリガナ サカト タマキ		
		姓 名		
	坂本 環			
	電話：(088) 622 — 7771 F A X：(088) 612 — 0670			
	e-mail：ishibu@kenkou-seikyou.com			
	URL：https://kenkou-seikyou.com			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）		募集方法		1. 公募 2. その他（具体的に： ）
		応募必要書類 （複数選択可）		1. 履歴書、2. 卒業（見込み）証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他（具体的に： ）
		選考方法 （複数選択可）		1. 面接 2. 筆記試験 その他（ 小論文 ）
		募集及び選考の時期		募集時期： 5月1日頃から 選考時期： 8月1日頃から
		マッチング利用の有無		1. 有 0. 無
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）				
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） * プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入				概要：* 別紙3に記入 （作成年月日：西暦2025年4月1日） （プログラム責任者） フリガナ キタノ ハコ 氏名（姓） 岸田 氏名（名） 典子 所属 医師臨床研修センター 役職 センター長 （副プログラム責任者） 1. 有（ 名 ） 0. 無
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。				* 別紙4に記入
34. インターネットを用いた評価システム				1. 有（ ・EPOC ・その他（ ）） 0. 無
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）				西暦2026年4月1日
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）		処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）		1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。
		常勤・非常勤の別		2. 病院独自の処遇とする。
		研修手当		1. 常勤 2. 非常勤 一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 313,500円 ） 賞与／年（ 567,000円 ） 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 363,500円 ） 賞与／年（ 667,000円 ） 時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無
		勤務時間		基本的な勤務時間（ 8：30 ～ 17：30 ）24時間表記 休憩時間（ 12：30 ～ 13：30 ） 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無
		休暇		有給休暇（1年次： 20日 、2年次： 20日 ） 夏季休暇（1. 有 0. 無 ） 年末年始（ 1. 有 0. 無） その他休暇（ リフレッシュ休暇 年4日 ）
		当直		回数（ 約3回／月 ）
		研修医の宿舍（再掲）		1. 有（単身用： 戸 、世帯用： 戸 ） 0. 無 （住宅手当： 22,000円 ） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
		研修医室（再掲）		1. 有 （ 1室 ） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
		社会保険・労働保険		公的医療保険（ 全国健康保険協会 ） 公的年金保険（ 厚生年金 ） 労働者災害補償保険法の適用（ 1. 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 0. 無 ） 雇用保険（ 1. 有 0. 無）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号：030848 臨床研修病院の名称：徳島健生病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理		健康診断（年 2 回） その他（ ストレスチェック年1回、希望者に VDT 検診 ）
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（1. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 0. 任意）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：1. 可 0. 否
			学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無 （1. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください （ 時 分 ～ 時 分 ）
			病児保育 （1. 有 0. 無） 夜間保育 （1. 有 0. 無） 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か （1. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 （1. 有 0. 無）
			その他の補助（ 病児、病後児保育の一部補助1日1000円 ）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所 （1. 有 0. 無） 授乳スペース （1. 有 0. 無）
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		育児授乳の時間休暇保障、延長保育料の補助、休校時の院内臨時託児所、（連携保育所2法人）	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ 医局事務課 ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名 ） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（ 総務部 ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名 ） 0. 無	
37. 研修医手帳 （基幹型記入）		1. 有 0. 無	
38. 連携状況 （基幹型記入）		* 様式A-6に記入	

※欄は、記入しないこと。

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 徳島健生病院 （徳島県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
徳島県	東部Ⅰ	徳島健生病院 (病院施設番号:030848)		徳島県	東部Ⅰ		徳島県立中央病院 (病院施設番号:030661)		徳島県	西部Ⅰ		健生西部診療所 (病院施設番号:033158)		徳島健生病院卒後臨床 研修プログラム	3
				徳島県	東部Ⅰ		徳島大学病院 (病院施設番号:030662)		徳島県	南部Ⅰ		健生阿南診療所 (病院施設番号:033160)			
				徳島県	東部Ⅰ		徳島市民病院 (病院施設番号:030954)		徳島県	東部Ⅰ		健生きたじまクリニック (病院施設番号:076842)			
				徳島県	東部Ⅰ		むつみホスピタル (病院施設番号:031952)		徳島県	東部Ⅰ		健生石井クリニック (病院施設番号: なし)			
				徳島県	東部Ⅰ		TAOKAこころの医療センター (病院施設番号:031954)					(病院施設番号:)			
				徳島県	東部Ⅰ		藍里病院 (病院施設番号:031959)					(病院施設番号:)			
				徳島県	西部Ⅰ		つるぎ町立半田病院 (病院施設番号:031966)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

つるぎ町立半田病院（西部Ⅰ）：基幹型臨床研修病院と連携が強く、基幹型臨床研修病院にはない産婦人科において症例数が多く様々な経験を積むことができ、また良質な研修も見込めるため。
 健生西部診療所（西部Ⅰ）：基幹型臨床研修病院と連携が強く、へき地における地域医療研修先であるため。
 健生阿南診療所（南部Ⅰ）：基幹型臨床研修病院と連携が強く、経験豊富な指導医の下で地域医療における良質な研修が可能であるため。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

(No. 1)

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2024年度 開催回数3回）

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

氏名	所属	役職	備考
ササキ キヨミ	徳島健生病院	病院長	研修管理委員長 研修実施責任者
佐々木 清美			
キシダ ノリコ	徳島健生病院	医師臨床研修センター長	プログラム責任者 研修実施責任者
岸田 典子			
カネムラ ヒロフミ	徳島市民病院	診療部長	研修実施責任者
金村 普史			
カワシタ ヨウイチロウ	徳島県立中央病院	救命救急センター長	研修実施責任者
川下 陽一郎			
カドタ ムネユキ	徳島大学病院	卒後臨床研修センター副センター長/ 特任講師	研修実施責任者
門田 宗之			
モトキ ヨウスケ	藍里病院	病院長	研修実施責任者
元木 洋介			
トリウミ カズヒロ	TAOKA こころの医療センター	副院長	研修実施責任者
鳥海 和広			
ドイ ナオコ	つるぎ町立半田病院	副院長	研修実施責任者
土肥 直子			
コタニ ヤスヒロ	むつみホスピタル	病院長	研修実施責任者
小谷 泰教			
ハヤシ カズヒロ	健生阿南診療所	所長	研修実施責任者
林 和廣			
イシカワ ノブヒデ	健生西部診療所	所長	研修実施責任者
石川 長英			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2024年度 開催回数3回）

様式A-10 別紙1

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

氏名	所属	役職	備考
タナカ ヒロミ	健生きたじまクリニック	所長	研修実施責任者
田中 宏実			
オオクラ ヨシヒロ	健生石井クリニック	所長	研修実施責任者
大倉 佳宏			
ノガミ ユキコ	徳島健生病院	看護部長	看護部門責任者
野上 由起子			
オオタニ カオリ	徳島健生病院	診療技術部長	コメディカル部門責任者
大谷 香織			
カガミ ケンジ	徳島健生病院	事務長	事務部門責任者
加賀美 憲司			
ニシ キョウコ	徳島県鳴門病院	医療人育成センター長	外部委員（医師）
西 京子			
クドウ トヨコ	無		外部委員（有識者）
工藤 豊子			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：	徳島健生病院
病院施設番号：	030848

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					整 形 外 科	眼 科		
年間入院患者実数 （ ） 内は救急件数又は分娩件数	1077	（ ）	353	49		（ ）	（ ）						492	33		2004
年間新外来患者数	2989		919	68									814	472		5262
1 日平均外来患者数 （ ） 内は年間外来診療日数	105. 0 (293)	12. 0 (365)	27. 7 (243)	16. 5 (49)	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	46. 1 (243)	15. 8 (268)	（ ）	
平均在院日数	27. 3		30. 7	46. 9									48. 2	1. 1		
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	10 (6)	（ ）	2 (2)	1 (1)	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	2 (2)	1 (1)	（ ）	16 (12)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2026年度分)								臨床研修病院の名称：徳島健生病院						
								病院施設番号：030848						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
徳島健生病院	内科	3	3	3	3	3	3	3	3	3				
総合病院岡山協立病院	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
鳥取生協病院	内科									1				
水島協同病院	内科											1	1	
徳島大学病院	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	内科合計	5	5	5	5	5	5	5	5	6	2	3	3	2
徳島健生病院	外科	3	3											
徳島大学病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	外科合計	4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島健生病院	麻酔科									3				

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2027年度分)								臨床研修病院の名称：徳島健生病院						
								病院施設番号：030848						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
徳島健生病院	内科	3	3	3	3	3	3	3	3	3				
総合病院岡山協立病院	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
鳥取生協病院	内科										1			
水島協同病院	内科									1	1			
徳島大学病院	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	内科合計	5	5	5	5	5	5	5	5	6	4	2	2	2
徳島健生病院	外科	3	3											
徳島大学病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	外科合計	4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島健生病院	麻酔科									3				

- ※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。
- ※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。
- ※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。
- ※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称： 徳島健生病院

臨床研修病院群番号： 0308484

臨床研修病院群名： 徳島健生病院卒後臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	徳島健生病院卒後臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	外来から入院、在宅まで継続的で包括的な医療・ケアを提供できるよう幅広く取り組んでいる。臓器や疾患に限定せず総合的な診療ができ、患者を全人的、社会的視点からとらえる医療を目指している。関連の医科・歯科診療所や介護事業所との連携、地域の医療期間との連携により、歯科・介護・福祉分野にも積極的に関わっている。医療生協という特徴を活かし地域組合員と共に保険予防活動も実践している。				
3. 臨床研修の目標の概要	1. 徳島健康生活協同組合での医療活動を担える医師の養成や、将来専門とする分野に関わらず、様々なフィールドで活躍できる。 2. 入院、外来、救急、在宅医療といった第一線医療の中で幅広い問題解決能力を持ち、人間性にあふれ、患者のかかえた問題を、身体的・心理的、生活や社会的背景も含めてまるごと受けとめられる。 3. 患者やその家族との十分なコミュニケーションの下に総合的な診療を行える。 4. 地域住民との共同による予防医学にとどまらず、健康で暮らしやすいまちづくりに取り組む。 5. 医師としてのプロフェッショナリズムの遂行に必要な資質と能力を身につける。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 初期研修後に総合診療専門研修プログラム(3年間)の研修が可能				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030848 徳島健生病院	36 週	2.8 週	
	救急部門	030662 徳島大学病院 030954 徳島市民病院 030661 徳島県立中央病院	8 週		
	救急部門(麻酔科)	030848 徳島健生病院	4 週		
	地域医療	033158 健生西部診療所 033160 健生阿南診療所 なし 健生石井クリニック	8 週	一般外来 6.4 週 在宅診療 1.6 週	
	外科	030848 徳島健生病院	8 週	0.8 週	
	小児科	030954 徳島市民病院	4 週		
		076842 健生きたじまクリニック	4 週	4 週	
産婦人科	031966 つるぎ町立半田病院 030954 徳島市民病院	4 ~ 8 週			

	精神科	031952 031954 031959	むつみホスピタル TAOKA こころの医療センター 藍里病院	8 週	
病院で 定めた 必修 科目				週	
				週	
				週	
選択 科目	内科	030848	徳島健生病院	16～20 週	
	外科	030848	徳島健生病院	16～20 週	
	麻酔科	030662 030848	徳島大学病院 徳島健生病院	16～20 週	
	整形外科	030662 030848	徳島大学病院 徳島健生病院	16～20 週	
	眼科	030662 030848	徳島大学病院 徳島健生病院	16～20 週	
	小児科	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	泌尿器科	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	皮膚科	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	形成外科・ 美容外科	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	脳神経外科	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	精神科	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	産婦人科	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	放射線科	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	救急部門	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	病理	030662	徳島大学病院	16～20 週	
	リハビリテー ション	030662	徳島大学病院	16～20 週	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 56 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 4 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 なし
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号 は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030848	臨床研修病院の名称：徳島健生病院
	臨床研修病院群番号： 0308484	臨床研修病院群名：徳島健生病院卒後臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

【パターン1】

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 ＊2	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
徳島健生病院 (030848)	外科	3 3 3 3	3 3 3 3											
むつみホスピタル (031952)	精神科													
TAOKA こころの医療 センター(031954)				3 3 3 3	3 3 3 3									
藍里病院(031959)														
つるぎ町立半田病院 (031966)	産婦人科					3 3 3 3	3 3 3 3							
徳島市民病院 (030954)														
健生西部診療所 (033158)	地域医療													
健生阿南診療所 (033160)								3 3 3 3	3 3 3 3					
健生石井クリニック(なし)														
徳島健生病院 (030848)	内科									3 3 3 3				
徳島大学病院 (030662)	内科（選 択）										3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島健生病院 (030848)														
徳島大学病院 (030662)	外科（選 択）										3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島健生病院 (030848)														
徳島大学病院 (030662)	麻酔科 (選択)										3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島健生病院 (030848)														
徳島大学病院 (030662)	整形外科 (選択)										3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島健生病院 (030848)														
徳島大学病院 (030662)	眼科 (選択)										3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島健生病院 (030848)														
徳島大学病院 (030662)	小児科 (選択)										3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島健生病院 (030848)														
徳島大学病院 (030662)	泌尿器科 (選択)										3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島大学病院 (030662)	耳鼻咽喉科・頭頸部 外科(選択)										3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3

[illegible]

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすぎがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030848	臨床研修病院の名称：徳島健生病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0308484	臨床研修病院群名：徳島健生病院卒後臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

【パターン2】

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野＊2	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
徳島健生病院 (030848)	内科	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3					
徳島健生病院 (030848)	救急部門 (麻酔科)									3 3 3 3				
徳島市民病院 (030954)	救急部門													
徳島大学病院 (030662)											3 3 3 3	3 3 3 3		
徳島県立中央病院 (030661)														
健生きたじまクリニック (076842)														
徳島市民病院 (030954)	小児科												3 3 3 3	3 3 3 3

＊1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

＊2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

臨床研修病院の名称: 徳島健生病院

臨床研修病院群名：徳島健生病院卒後臨床研修病院群

プログラム番号

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
徳島健生病院 (030848)	外科	3 3 3 3	3 3 3 3											
むつみホスピタル (031952) TAOKA こころの医療 センター(031954) 藍里病院(031959)	精神科			3 3 3 3	3 3 3 3									
つるぎ町立半田病院 (031966) 徳島市民病院 (030954)	産婦人科					3 3 3 3								
健生西部診療所 (033158) 健生阿南診療所 (033160) 健生石井クリニック(なし)	地域医療						3 3 3 3	3 3 3 3						
徳島健生病院 (030848)	内科								3 3 3 3					
徳島大学病院 (030662) 徳島健生病院 (030848)	内科（選 択）									3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島大学病院 (030662) 徳島健生病院 (030848)	外 科（選 択）									3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島大学病院 (030662) 徳島健生病院 (030848)	麻酔科 (選択)									3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島大学病院 (030662) 徳島健生病院 (030848)	整形外科 (選択)									3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島大学病院 (030662) 徳島健生病院 (030848)	眼科 (選択)									3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島大学病院 (030662) 徳島健生病院 (030848)	小児科 (選択)									3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島大学病院 (030662)	泌尿器科 (選択)									3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
徳島大学病院 (030662)	耳 鼻 咽 喉 科・頭頸部 外科(選択)									3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3

[illegible]

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすぎがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	吉田 全夫	徳島健生病院		45	○	日本糖尿病協会療養指導医、令和元年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
内科	阿部 潤一	徳島健生病院		49	×	神経学会専門医、日本内科学会認定医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	
内科	今井 正雄	徳島健生病院	科長	45	○	徳島県卒後臨床研修第1回指導医講習会修了、平成17年度プログラム責任者養成講習会修了、日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医・プログラム統括責任者、日医産業医、日医かかりつけ医、総合診療領域特任指導医・プログラム統括責任者、家庭医療専門研修プログラム責任者、徳島県医師会糖尿病認定医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
内科	村野 栄一	徳島健生病院		44	○	日医認定産業医、日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医、令和元年度徳島県臨床研修指導医講習会修了	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
内科	山下 英世	徳島健生病院		44	○	平成25年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了、日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医、総合診療領域特任指導医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
内科	松田 知子	徳島健生病院	副院長	36	○	徳島県卒後臨床研修第1回指導医講習会修了、日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医、総合診療領域特任指導医、ICD、日本病院総合診療医学会認定医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
内科	岸田 典子	徳島健生病院	医師臨床研修 センター長	35	○	平成28年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了、平成30年度プログラム責任者養成講習会修了、日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医、総合診療領域特任指導医・プログラム責任者、日本病院総合診療医学会認定医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	1、3、4（徳島健 生病院卒後臨床研修 プログラム）

(No. 2)

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	佐々木 雄毅	徳島健生病院		23	○	医学博士、日本血管外科学会認定血管内治療医、日本脈管学会認定腹部ステントグラフト指導医・胸部ステントグラフト実施医、平成 24 年度第 17 回東邦大学医学部指導医講習会修了、	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
内科	中野 万有里	徳島健生病院		21	○	日本内科学会認定医、日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本感染症学会感染症専門医・認定医、日本結核病学会結核・抗酸菌症指導医・認定医、平成 28 年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了、ICD	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
内科	門田 美由香	徳島健生病院		8			徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	
麻酔科	美馬 一正	徳島健生病院	科長	47	○	日本外科学会専門医、日本外科学会専門研修指導医、日本消化器外科学会認定医、麻酔科標榜医、マンモグラフィー検診制度管理中央委員会認定医、日本医師会認定産業医、令和 4 年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
外科	佐々木 清美	徳島健生病院	病院長	37	○	徳島県卒後臨床研修第 1 回指導医講習会修了、日本外科学会専門医、日本外科学会専門研修指導医、麻酔科標榜医、マンモグラフィー検診制度管理中央委員会認定医、緩和ケア研修会修了	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	3、4（徳島健生病 院卒後臨床研修プロ グラム）
外科	吉田 禎宏	徳島健生病院		43	○	平成 23 年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了、日本外科学会認定外科専門医・指導医、日本消化器外科学会認定消化器外科専門医・指導医、麻酔科標榜医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
外科	美馬 惇	徳島健生病院		13	○	日本外科学会専門医、令和 3 年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
脳神経外科	藤本 尚巳	徳島健生病院	科長	47	×	医学博士、日本脳神経外科学会専門医、日本脳卒中学会専門医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	
眼科	西内 貴子	徳島健生病院	科長	46	○	医学博士、日本眼科学会 眼科専門医、令和元年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
整形外科	岡田 正彦	徳島健生病院		44	○	平成30年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了、日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会運動器リハビリテーション医、日本整形外科学会スポーツ認定医、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医、日本脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医・指導医、日本リウマチ学会専門医、臨床研修指導医、日本整形外科学会研修指導者、日本脊椎脊髄病学会指導医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
整形外科	峯田 和明	徳島健生病院	科長	15	○	日本整形外科学会専門医、博士（医学）、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医、日本人工関節学会認定医、令和3年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了、日本骨粗鬆症学会認定医、日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医、日本整形外科学会認定リウマチ医、日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
整形外科	鎌田 光洋	徳島健生病院		9	○	日本整形外科学会専門医、令和6年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒 後臨床研修プログラ ム）
病理	泉 啓介	徳島大学病院 徳島県地域医療 支援センター		52	×	医学博士	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030848

臨床研修病院の名称：徳島健生病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	林 和廣	健生阿南診療所	所長	38	○	日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医、総合診療領域特任指導医、日本医師会認定産業医、日本禁煙学会認定禁煙専門指導者、日本禁煙科学会認定上級禁煙支援士、日本臨床内科医会認定医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	3、4（徳島健生病院卒後臨床研修プログラム）
地域医療	石川 長英	健生西部診療所	所長	52	○	令和元年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了、総合診療領域特任指導医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	3、4（徳島健生病院卒後臨床研修プログラム）
地域医療	大倉 佳宏	健生石井クリニック	所長	21	○	平成24年度日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」修了、日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医、日本プライマリ・ケア連合学会家庭医専門医・指導医、日本専門医機構認定総合診療専門研修指導医、日本病院総合診療医学会認定特任指導医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	3、4（徳島健生病院卒後臨床研修プログラム）
地域医療	樋端 規邦	健生石井クリニック		55	×	日本内科学会認定医、日本医師会認定産業医、労働衛生コンサルタント、社会医学系専門医協会指導医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	
小児科	田中 宏実	健生きたじまクリニック	所長	33	○	平成28年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	3、4（徳島健生病院卒後臨床研修プログラム）
小児科	岡島 文男	健生きたじまクリニック		47	○	日本小児科学会専門医、令和元年度徳島県臨床研修指導医養成講習会修了	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	4（徳島健生病院卒後臨床研修プログラム）
小児科	林 真美子	健生きたじまクリニック		30	×	日本小児科学会専門医	徳島健生病院 卒後臨床研修 プログラム	

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

様式 A - 10別紙 5

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 徳島健生病院 （ 徳島県 ）

研修プログラムの名称： 徳島健生病院卒後臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
徳島健生病院	030848	基幹型	徳島県	200時間	月約3回、宿日直許可あり	2024年度：平均63時間（対象研修医2名） 2026年度：約80時間（対象研修医1名）	なし
徳島大学病院	030662	協力型	徳島県	960時間	臨床研修医の当直・日直なし	2024年度：428時間（対象研修医19名） 2026年度：391時間（対象研修医17名）	A水準
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定

- ※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。
- ※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。
- ※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。
- ※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。